

第2ワーキンググループの審議対象項目に関し、「審議に当たって、共通的な視点等を勘案して確認・留意すべき点等」として委員より提出のあったご意見

(第3回分関係)

○1

第2

- 2 統計相互の整合性及び国際比較可能性の確保・向上に関する事項
- (4) 医療費に関する統計の国際比較可能性の向上

医療費統計の国際比較は重要な問題であるが、比較可能性を厳密に議論することは、1 国内の統計の問題ではなく、OECDやILO、UNなどの国際機関で議論すべき問題である。しかし、国際基準や望ましい統計のあり方を考える必要はあるだろう。

○2

SSDSについて、体系の再構築・再検討には、膨大な労力と時間がかかると考えられる。それよりも、現在公表されているデータの提供をもっと有機的、かつ柔軟にできるようにする方向で考えてはどうか？例えば、「日本統計年鑑」「日本の統計」「都道府県の姿」「市町村の姿」などの関係をもっと有機的にすべきではないか？